



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場会社名 理想科学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6413 URL <https://www.riso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 羽山 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 成宮 慶臣 TEL 03-5441-6611

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	20,598	12.7	1,588	7.6	1,723	12.3	1,371	54.3
2026年3月期第1四半期	18,282	△6.0	1,476	△23.1	1,534	△38.5	888	△48.9

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 2,012百万円 (130.2%) 2026年3月期第1四半期 874百万円 (△71.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	21.82	—
2026年3月期第1四半期	13.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	97,878	67,461	68.9
2026年3月期	95,201	68,792	72.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 67,443百万円 2026年3月期 68,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	39,000	3.7	2,300	△9.5	2,400	△14.6	2,200	22.8	34.97
通期	80,900	2.4	4,900	△4.1	5,100	△13.1	4,100	△6.4	65.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名) RISO Copylandia Philippines Corp. Copylandia Sales Corp.、除外 1社 (社名)

(注) 詳細は添付資料P.10「2.(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(企業結合等関係)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	72,000,000株	2026年3月期	72,000,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	9,297,616株	2026年3月期	9,094,616株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	62,845,264株	2026年3月期1Q	64,120,984株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(企業結合等関係)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当社グループは、2027年3月期の経営方針に、「印刷機器関連事業の収益体質の強化をはかる」、「理想科学らしい企画・開発を推進する」、「コーポレート本部の企画力を充実する」、「事業環境の変化に迅速に対応する」を掲げ運営しております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、前年同期と比べ売上高は増収、営業利益は増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

印刷機器関連事業の売上高は、海外では為替の円安影響に加え、当第1四半期におけるフィリピン販売店の承継会社の株式一部取得に伴い前年同期を上回りました。日本では当第1四半期において、消耗品の価格改定に伴う前倒し需要により前年同期を上回りました。これらの影響を除くと、当第1四半期の売上高は概ね前年同期並みの結果と判断しております。

販売管理費は、為替の円安影響やフィリピン販売店の承継会社の株式一部取得に伴い増加したものの、営業利益は増益となりました。フィリピン販売店の承継会社の株式一部取得による販売管理費の増加には、承継会社の販売管理費やのれん償却費のほか、取得関連費用3億1百万円が含まれます。

また、特別利益に投資有価証券売却益5億2千7百万円を計上しました。

売上高は205億9千8百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益は15億8千8百万円（同7.6%増）、経常利益は17億2千3百万円（同12.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億7千1百万円（同54.3%増）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル159.49円（前年同期比14.90円の円安）、1ユーロ185.39円（同21.59円の円安）です。

中東情勢がサプライチェーンに及ぼす影響につきましては、一部の原材料や部品の価格上昇があるものの調達に問題は生じておりません。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

・印刷機器関連事業

当社グループは、印刷機器関連事業として、「印刷機器事業」と「インクジェットヘッド事業」を行っております。このうち「印刷機器事業」では、高速インクジェットプリンター「オルフィス」を主としたインクジェット事業とデジタル印刷機「リソグラフ」を主とした孔版事業を行っております。

印刷機器関連事業は、当第1四半期連結累計期間において、売上高は201億5千1百万円（前年同期比12.7%増）、セグメント利益は15億4千3百万円（同9.2%増）と前年同期と比べ増収増益となりました。

日本の売上高は87億9千2百万円（同7.7%増）、海外の売上高は113億5千9百万円（同16.8%増）となりました。

・不動産事業

当社グループは、不動産事業として、ビルの賃貸等を行っております。

不動産事業の売上高は、2億7千8百万円（前年同期比10.6%増）、セグメント利益は1億8千1百万円（同12.8%増）となりました。

・その他

当社グループは、上記の報告セグメントのほか、プリントクリエイト事業、デジタルコミュニケーション事業及びアプリケーションソフトウェア事業等を行っております。

その他の売上高は、1億6千8百万円（前年同期比18.0%増）、セグメント損失は1億3千7百万円（前年同期は9千8百万円のセグメント損失）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は26億7千6百万円増加し、978億7千8百万円となりました。また、純資産は13億3千万円減少し、674億6千1百万円となりました。

主な増減内容は、資産の部では、商品及び製品が19億5千万円、のれんが34億6千万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が28億2千1百万円、投資有価証券が13億1千万円それぞれ減少しました。負債の部では、短期借入金が13億7千3百万円、長期借入金が11億2千4百万円それぞれ増加しました。純資産の部では、利益剰余金が17億7千4百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は3.3ポイント減少し68.9%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月8日に公表しました2027年3月期の連結業績予想から変更はありません。

中東情勢がサプライチェーンに及ぼす影響について

当社製品を構成する原材料や部品にはナフサから生成される化成品や樹脂が多く用いられております。現時点では、原材料や部品の調達に著しい問題は生じておりませんが、一部の原材料や部品の購入価格が上昇しております。中東情勢がサプライチェーンに及ぼす影響が長期化した場合、購入価格に想定を上回る影響が生じる可能性があります。

また、原油供給の制約等によりエネルギー価格が著しく高騰した場合には、当社製品の製造原価や輸送費・光熱費等の経費増加を招き、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。

【原材料や部品の調達について】

原材料や部品の調達においては、現在のところ著しい問題は生じておらず、当社製品の販売やサービスの供給への影響は想定しておりません。しかしながら、ナフサの供給問題が長期化し原材料や部品の調達が滞った場合には、当社製品の販売やサービスの供給に影響が出るため、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。

【原材料や部品の価格上昇の影響について】

原材料や部品の価格上昇に伴う一定の製造原価上昇を想定し、連結業績予想に織り込んでおります。ただし、今後の情勢次第では現時点の想定を上回る原価上昇が生じる可能性があります。

【経費の上昇について】

エネルギー価格の高騰によって輸送費や光熱費などが上昇し、経費が想定以上に上昇することによって当社グループの業績に影響を与える可能性があります。現時点では合理的な算定が困難であることから連結業績予想には織り込んでおりません。

なお、中東情勢の緊迫化に伴う物価の変動や景気動向の変化による顧客需要の変動が当社製品の販売に及ぼす影響につきましては、現時点では合理的な算定が困難であることから連結業績予想には織り込んでおりません。

今後の動向を引き続き注視し、事業環境の変化に迅速に対応してまいります。

本資料に記載されている連結業績予想などの詳細に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により予想と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,499	16,348
受取手形及び売掛金	13,607	10,785
電子記録債権	798	1,088
有価証券	110	—
商品及び製品	7,397	9,347
仕掛品	787	735
原材料及び貯蔵品	2,744	2,816
その他	3,203	3,396
貸倒引当金	△162	△166
流動資産合計	43,983	44,351
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,381	24,430
減価償却累計額	△17,585	△17,751
建物及び構築物（純額）	6,796	6,679
機械装置及び運搬具	8,224	8,294
減価償却累計額	△6,869	△6,966
機械装置及び運搬具（純額）	1,355	1,328
工具、器具及び備品	13,767	13,725
減価償却累計額	△12,572	△12,509
工具、器具及び備品（純額）	1,194	1,215
土地	17,786	17,787
リース資産	280	288
減価償却累計額	△146	△160
リース資産（純額）	133	127
建設仮勘定	738	717
その他	9,524	9,584
減価償却累計額	△7,692	△7,649
その他（純額）	1,831	1,934
有形固定資産合計	29,836	29,791
無形固定資産		
のれん	1,764	5,225
ソフトウェア	1,377	1,441
その他	1,788	1,666
無形固定資産合計	4,931	8,333
投資その他の資産		
投資有価証券	6,911	5,600
長期貸付金	9	9
繰延税金資産	1,444	1,353
退職給付に係る資産	4,670	4,691
その他	3,424	3,755
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	16,449	15,401
固定資産合計	51,218	53,526
資産合計	95,201	97,878

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,949	3,856
電子記録債務	2,482	2,544
短期借入金	3,530	4,904
1年内返済予定の長期借入金	751	763
未払法人税等	800	659
賞与引当金	2,167	1,406
役員賞与引当金	43	20
製品保証引当金	305	285
その他	8,685	9,143
流動負債合計	21,716	23,583
固定負債		
長期借入金	1,693	2,818
繰延税金負債	592	1,001
退職給付に係る負債	1,504	1,846
その他	902	1,166
固定負債合計	4,693	6,833
負債合計	26,409	30,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	39,386	37,612
自己株式	△9,815	△10,015
株主資本合計	58,465	56,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,936	3,342
為替換算調整勘定	4,844	5,174
退職給付に係る調整累計額	2,546	2,435
その他の包括利益累計額合計	10,327	10,952
非支配株主持分	—	17
純資産合計	68,792	67,461
負債純資産合計	95,201	97,878

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	18,282	20,598
売上原価	6,863	7,777
売上総利益	11,418	12,821
販売費及び一般管理費	9,942	11,233
営業利益	1,476	1,588
営業外収益		
受取利息	42	50
受取配当金	68	73
為替差益	—	83
その他	70	42
営業外収益合計	181	249
営業外費用		
支払利息	18	35
支払手数料	—	60
為替差損	95	—
固定資産除却損	1	2
その他	7	15
営業外費用合計	122	114
経常利益	1,534	1,723
特別利益		
投資有価証券売却益	—	527
特別利益合計	—	527
特別損失		
子会社清算損	101	—
特別損失合計	101	—
税金等調整前四半期純利益	1,433	2,250
法人税等	544	863
四半期純利益	888	1,387
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	888	1,371

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	888	1,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	406
為替換算調整勘定	75	330
退職給付に係る調整額	△103	△111
その他の包括利益合計	△14	625
四半期包括利益	874	2,012
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	874	1,996
非支配株主に係る四半期包括利益	—	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	調整額	合計
	印刷機器 関連事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	17,887	252	18,140	142	—	18,282
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	—	△0	—
計	17,887	252	18,140	142	△0	18,282
セグメント利益又は損失（△）	1,413	160	1,574	△98	—	1,476

(注) 1. 「印刷機器関連事業」には、印刷機器事業及びインクジェットヘッド事業を含んでおります。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントクリエイト事業、デジタルコミュニケーション事業及びアプリケーションソフトウェア事業等を含んでおります。

3. セグメント利益又は損失（△）の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	調整額	合計
	印刷機器 関連事業	不動産事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	20,151	278	20,430	168	—	20,598
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	—	△0	—
計	20,151	278	20,430	168	△0	20,598
セグメント利益又は損失（△）	1,543	181	1,725	△137	—	1,588

(注) 1. 「印刷機器関連事業」には、印刷機器事業及びインクジェットヘッド事業を含んでおります。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プリントクリエイト事業、デジタルコミュニケーション事業及びアプリケーションソフトウェア事業等を含んでおります。

3. セグメント利益又は損失（△）の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「印刷機器関連事業」セグメントにおいて、RISO Copylandia Philippines Corp. 及びCopylandia Sales Corp. の株式を取得し、連結子会社としたことにより、のれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては3,698百万円であります。

なお、のれんの金額は当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、当第1四半期連結累計期間において自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が199百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が10,015百万円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	672百万円	821百万円
のれん償却額	135百万円	238百万円

（企業結合等関係）

（取得による企業結合）

当社は、2026年3月23日開催の取締役会において、フィリピン共和国（以下「フィリピン」といいます。）に本拠を置く当社販売店Copylandia Office Systems Corporationの事業を譲受するRISO Copylandia Philippines Corp. 及びCopylandia Sales Corp. の株式を一部取得することを決議し、2026年4月23日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式譲渡契約に基づき、2026年5月22日付で当該株式を取得しております。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

- | | |
|-----------|-----------------------------------|
| ①被取得企業の名称 | RISO Copylandia Philippines Corp. |
| 事業の内容 | 製品の輸入・流通・販売、管理業務 |
| ②被取得企業の名称 | Copylandia Sales Corp. |
| 事業の内容 | 製品の販売、サービス |

(2) 企業結合を行った主な理由

フィリピン市場での事業拡大を図るため。

(3) 企業結合日

2026年5月22日 みなし取得日 2026年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

- | | |
|------------------------------------|-----|
| ①RISO Copylandia Philippines Corp. | 51% |
| ②Copylandia Sales Corp. | 39% |

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものであります。

2. 四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2026年4月1日から2026年6月30日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

- | |
|------------------------------------|
| ①RISO Copylandia Philippines Corp. |
| 現金及び預金 21,337千米ドル (3,396百万円) |
| ②Copylandia Sales Corp. |
| 現金及び預金 36千米ドル (5百万円) |

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリーに対する報酬・手数料等 301百万円※

※RISO Copylandia Philippines Corp. 及びCopylandia Sales Corp. に係る合計値

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

- | | |
|------------------------------------|----------|
| ①RISO Copylandia Philippines Corp. | 3,395百万円 |
| ②Copylandia Sales Corp. | 303百万円 |

(2) 発生原因

主として今後の事業展開によって将来期待される超過収益力によるものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

9年間にわたる均等償却

6. 企業結合日に受け入れた資産及び負債

①RISO Copylandia Philippines Corp.

流動資産	1,669百万円
固定資産	25百万円
資産合計	1,695百万円
流動負債	693百万円
固定負債	998百万円
負債合計	1,692百万円

②Copylandia Sales Corp.

流動資産	1,228百万円
固定資産	89百万円
資産合計	1,318百万円
流動負債	500百万円
固定負債	1,116百万円
負債合計	1,616百万円

7. 取得原価の配分

取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。